

はじめてのアイディアソン攻略講座

~Stablevoin(JPYC) Innovation challenge 2025向け
事前ワークショップ

自己紹介



2021年にCRYPTOGAMESに入社し、ブロックチェーンエンジニアとして活動。ASTARGAMES（現MOCHIRON社）、SUPERTEAM JAPANを経て、現在は株式会社シーエーシーのブロックチェーン推進グループに所属。

シーエーシーは2017年からのブロックチェーン事業を開始し、**CORDA**を利用したサービスを手がけ、**AVALANCHE, SOLANA, SUIの3基盤の技術選定**を行なっています。

CAC、エンタープライズ向けブロックチェーン「Corda」の公式開発パートナー認定制度のプレミアパートナー認定を取得

[HOME](#) / [ニュース](#) / CAC、エンタープライズ向けブロックチェーン「Corda」の公式開発パートナー認定制度のプレミアパートナー認定を取得

⑤ 2024/09/24

株式会社シーエーシー

社会や産業のデジタルイノベーションに取り組む株式会社シーエーシー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：西森良太、以下CAC）は、エンタープライズ向けブロックチェーン「Corda」を活用したシステム開発力と実績が評価され、SBI R3 Japan株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：藤本博、以下SBI R3 Japan）から公式開発パートナー認定において、唯一のプレミアパートナー認定を取得したことをお知らせいたします。

■CACのブロックチェーン分野への取り組み

CACは、2016年からブロックチェーン技術への取り組みを開始し、技術者育成とノウハウの蓄積に努めつつ、エンタープライズ・ブロックチェーンシステムの本番向け開発と実運用の実績を重ねてきました。「Corda」については、「Corda」初の国内専用システムであるSBIグループの外国為替システム「BCPostTrade」の開発に協力したほか、自社開発のエンゲージメントシステム「KOUKA」の基盤にも採用するなど、金融・非金融問わず様々なユースケースにおいて開発・運用してきました。

■「Corda」公式開発パートナー認定取得の背景

CACには、SBI R3 Japan認定資格保持のエンジニアやトレーニングを受講したエンジニアが多数在籍し、社内外で「Corda」を活用したシステム開発に積極的に取り組んできました。こうした実績が評価され、CACは「プレミアパートナー」「アドバンスドパートナー」「パートナー」が設定された「Corda」公式開発パートナー認定において、「Corda」開発実績がある複数のベンダーの中で、唯一のプレミアパートナーに認定されました。

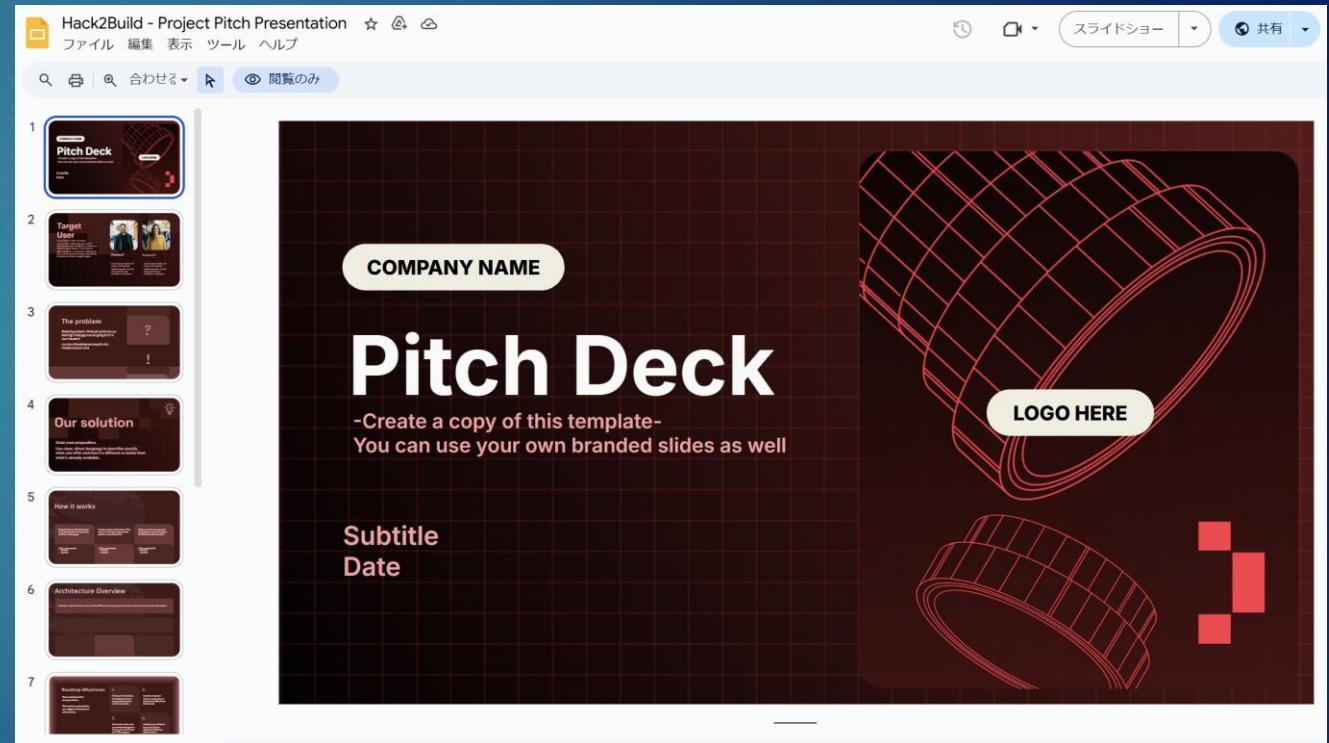
CACでは今後も様々な分野でブロックチェーン技術による社会課題の解決やビジネス革新への取り組みを進めてまいります。

https://www.cac.co.jp/news/topics_240924/

1 資料作成の構成

資料構成例

1. 問題点
2. 解決策
3. どのように機能するか
4. 構成概要（任意）
5. ロードマップ
6. デモ（任意）
7. Go to マーケット戦略
8. メンバー紹介



<https://docs.google.com/presentation/d/1n5uy1axs-03uQByZPXBgzkPgoEibp6SqjnoFu6Hj3Jk/>

1 資料作成の構成

AIを用いて原案を作成しました。

20251215ステーブルコイン (JPYC) アイディアソン ワークショップ ☆ ☰ ☲

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 ツール 拡張機能 ヘルプ

標準テキ... Arial 11 B I U A ⚭ 100% 2 1 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18

ドキュメント タブ +

タブ1 :

① 問題点 (Problem)
② 解決策 (Solution)
③ どのように機能するか...
④ 構成概要 (System Ov...
⑤ ロードマップ (Roadm...
⑥ Go-to-Market 戦略
⑦ メンバー紹介 (Team)

ステーブルコインを用いたアイディアソンに参加予定です。
私は保育園の延長保育をステーブルコインを使って解決したいです。
保育園の先生は金額を直接扱いたくないし、保護者も日本円を使うのは面倒と感じる人もいると思います。
下の流れに沿って、スライド資料を作りたいので、そのためのページごとの参考となる文言作ってください。

問題点
解決策
どのように機能するか
構成概要
ロードマップ
Go to マーケット戦略
メンバー紹介 (私とAさんというエンジニア)

=====

① 問題点 (Problem)

延長保育の支払いは、現場と保護者の双方に負担が大きい

- 延長保育は「突発的」に発生しやすく、事前精算が難しい

<https://docs.google.com/document/d/1XrJ-R6SAfUcy0uDZFxl0Uakf-FCYG8NbGhLsbOu4UQg/edit?tab=t.0>

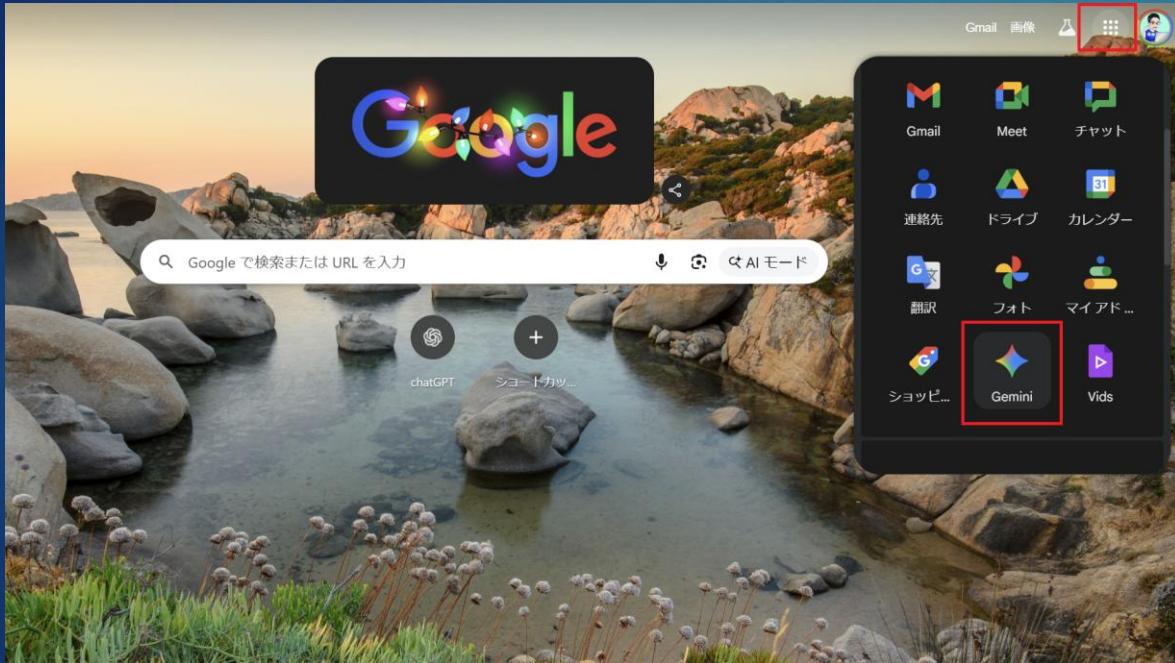
2 AIによる資料生成

以下の3つを使ってみましょう。

1. Gemini (Canvas)
2. Claude
3. Genspark (参考)

2 - ① GEMINI(CANVAS)

Canvasモードにして使ってみましょう。



2 - ① GEMINI(CANVAS)

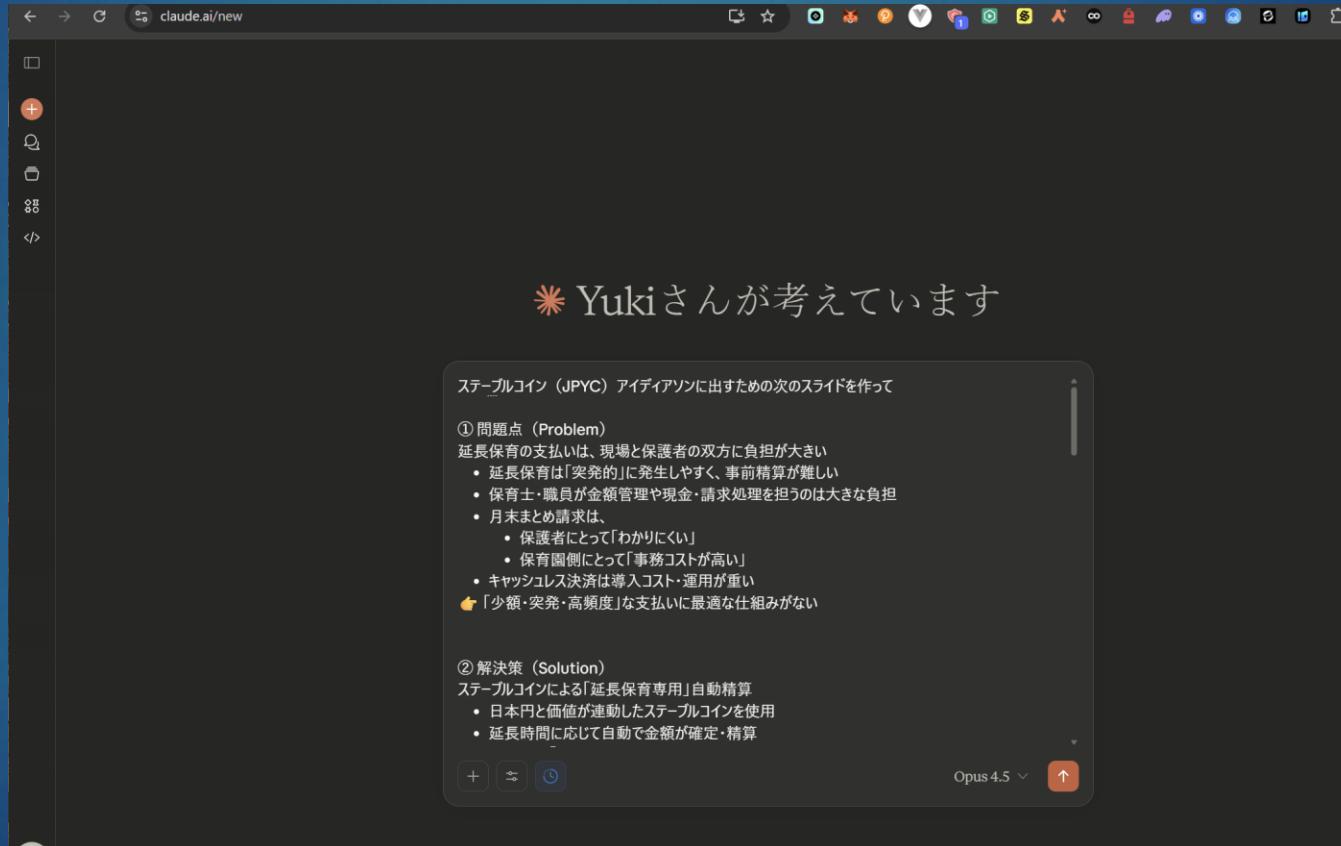
完成したスライドはこちります。



<https://gemini.google.com/share/67ce4849bceb>

2 - ② CLAUDE

Claudeでも同様に作ってみましょう。



2- ② CLAUDE

完成したスライドはこちちらです。

jpyc-ideathon-presentation (1) PPTX ☆ ⌂ ⌂

ファイル 編集 表示挿入 表示形式 スライド 配置 ツール ヘルプ

スライドショー 共有

01 / PROBLEM

延長保育の支払いは、
現場と保護者の双方に負担が大きい

突然的に発生
延長保育は急な残業や電車遅延で発生しやすく、事前精算が難しい

月末まとめ請求の問題
保護者には「わかりにくい」、保育園には「事務コストが高い」

保育士の負担
金額管理や現金・請求処理は本来の保育業務ではない

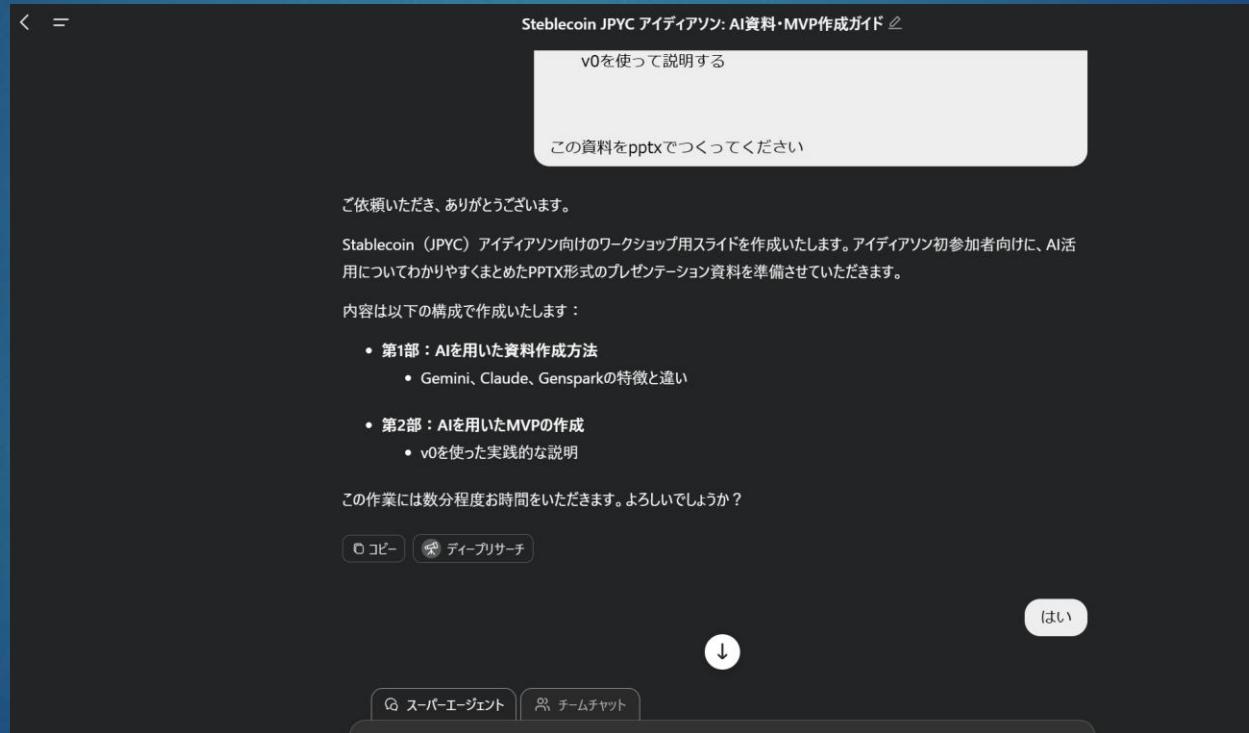
キャッシュレス導入の壁
導入コストと運用負担が高く、中小規模の園には現実的でない

少額・突発・高頻度な支払いに最適な仕組みがない

https://docs.google.com/presentation/d/1maD9alxKnaQitQPoDa6G0Q0aqrtNg73F/edit?usp=drive_link&ouid=117263648532452464467&rtpof=true&sd=true

2 - ③ GENSPARK

Gensparkの注意点として、**無料利用枠が限られ、無料枠ではPPTXなどへのエクスポートができません。**



<https://www.genspark.ai/>

2 - ③ GENSPARK

できた資料がこちらです。



https://www.genspark.ai/slides?project_id=4405a76f-cd80-4359-b651-4415e196174e&export_dialog=true
(外部から無効)

3 AIによるMVPの作成

AIを用いて原案を作成しました。

了解。MVPとして「延長保育の開始/終了 → 自動精算 → 履歴確認」を最短で動かすため
に、画面構成 (IA) + 各画面の要件 (項目/状態/権限/例外) まで落とし込むね。
※ここでは「保育園職員が金額を扱わない」を守りつつ、実装が詰まらないようにデータモデル/状態遷移/エラーパターンも一緒に定義します。

0. MVPスコープ定義 (最初に握る)

MVPでやる (Must)

- 保護者：子ども選択 → 残高確認 → チャージ案内（実際のチャージは外部/手動でもOK）→ 延長履歴/支払い確認
- 保育園職員：子ども選択 → 延長開始 → 延長終了 → （自動で金額計算）→ （自動で決済実行 or 決済要求）
- 管理者（園長/事務）：単価設定、ユーザー招待、レポート（簡易）

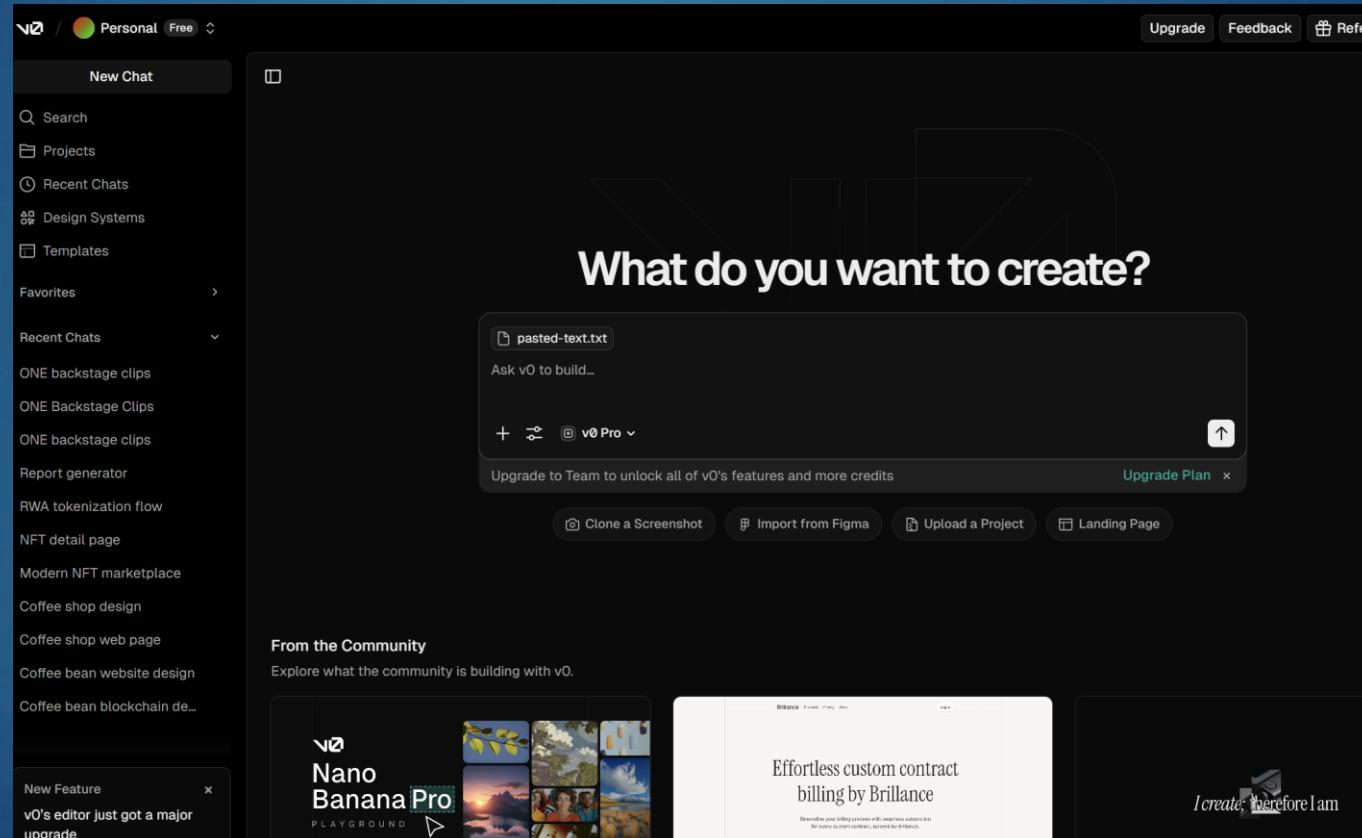
MVPでやらない (Won't)

- 複雑な割引、兄弟割、上限額、自治体補助の精算
- 返金フロー（ただし「保留/取消」は要検討）
- 本格会計連携、請求書発行
- KYC/本人確認（MVPでは前提外にする）

<https://docs.google.com/document/d/1XrJ-R6SAfUcy0uDZFxl0Uakf-FCYG8NbGhLSbOu4UQg/edit?tab=t.kdaxdr455bxg>

3 AIによるMVPの作成

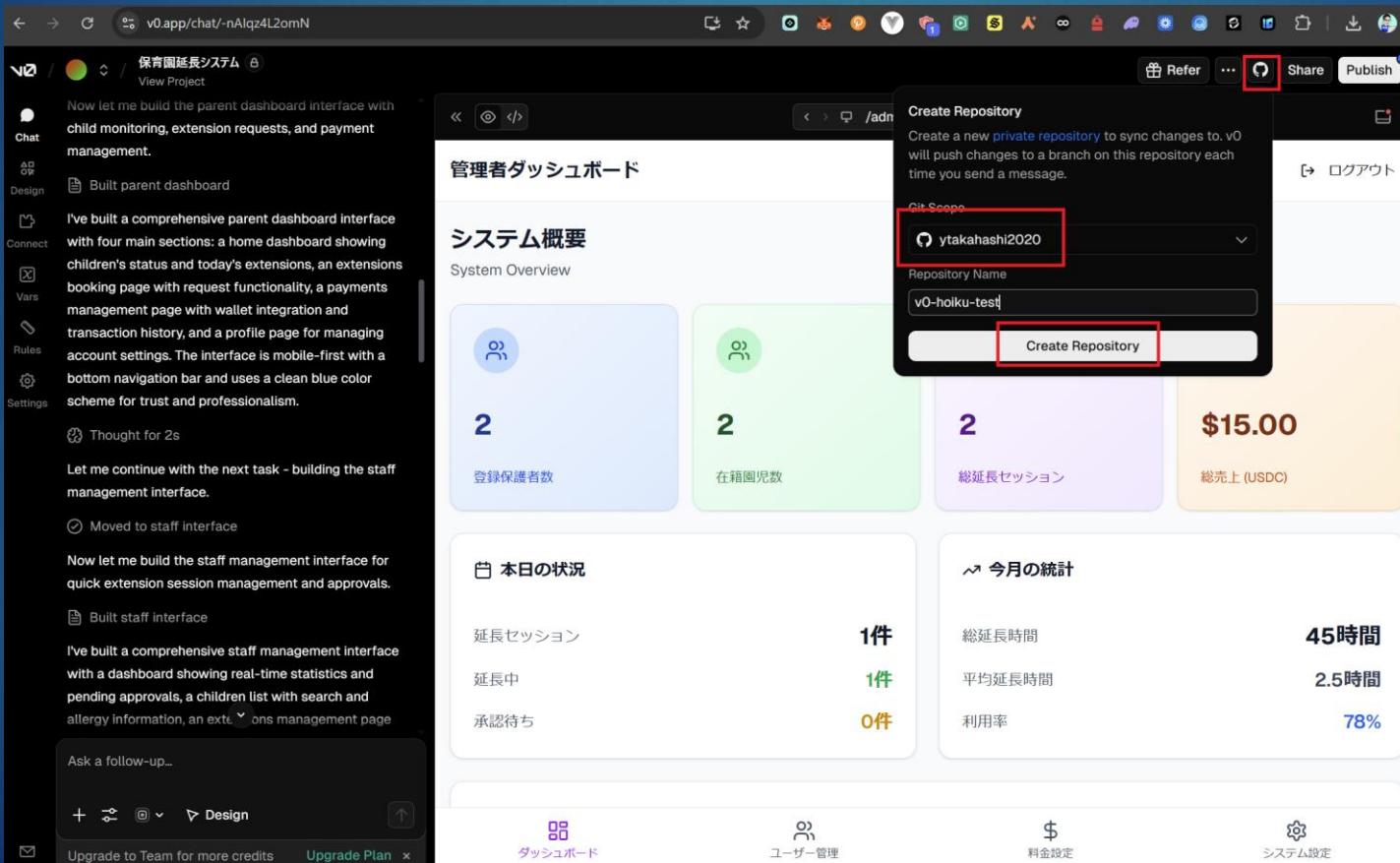
v0を使ってMVPを生成してみましょう。



<https://v0.app/>

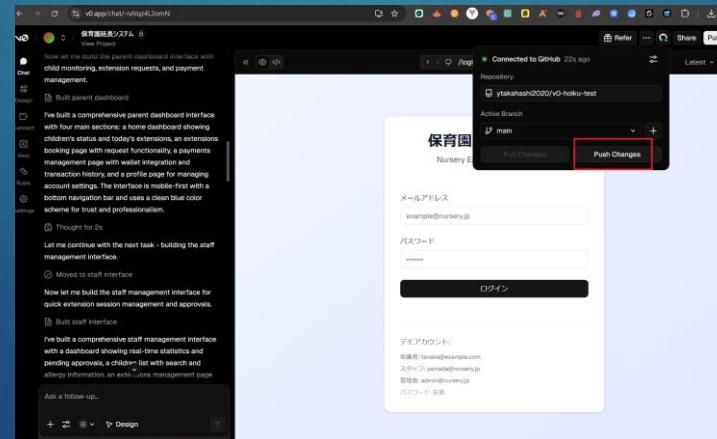
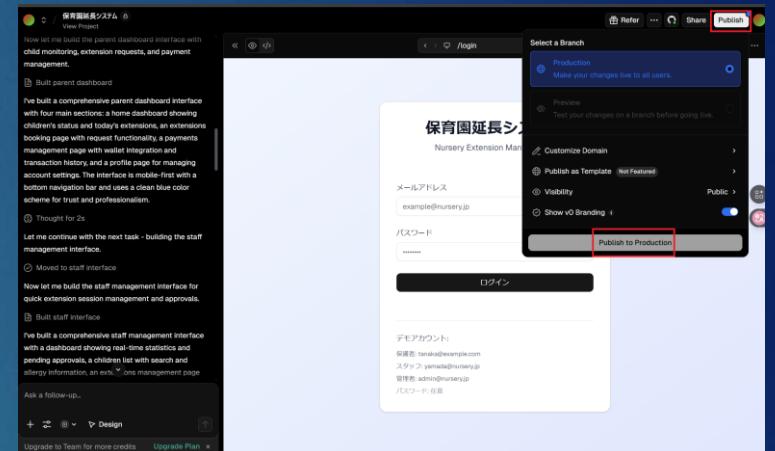
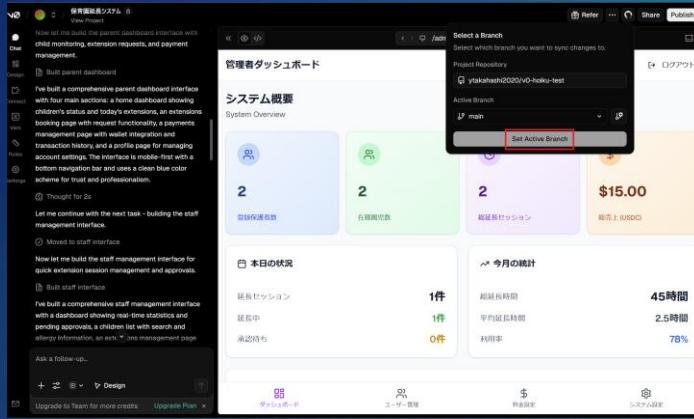
3 AIによるMVPの作成

このようにMVPができました。
GithubにRepositoryを作つてみましょう。



3 AIによるMVPの作成

以下のようにして、公開までしてみましょう。



3 AIによるMVPの作成

このように作成することができます。

v0-ten-steel-50.vercel.app/admin

管理者ダッシュボード

ログアウト

システム概要

System Overview

登録保護者数	在籍園児数	総延長セッション	総売上 (USDC)
2	2	2	\$15.00

△ 本日の状況

延長セッション	1件
延長中	1件
承認待ち	0件

△ 今月の統計

総延長時間	45時間
平均延長時間	2.5時間
利用率	78%

スタッフ概要

勤務中のスタッフ	1
男	女
\$	設定